

総務建設常任委員会会議録

[平成25年12月25日開催]

南あわじ市議会

総務建設常任委員会会議録

日 時 平成25年12月25日
午前10時10分 開会
午前10時27分 閉会
場 所 南あわじ市議会委員会室

I. 出席委員、欠席委員、事務局出席職員及び説明のために出席した者の職氏名

出席委員（9名）

委 員 長	蛭 子 智 彦
副 委 員 長	長 船 吉 博
委 員	廣 内 孝 次
委 員	森 上 祐 治
委 員	砂 田 杲 洋
委 員	北 村 利 夫
委 員	登 里 伸 一
委 員	中 村 三 千 雄
委 員	熊 田 司
議 長	小 島 一

欠席委員（なし）

事務局出席職員職氏名

局 長	高 川 欣 士
課 長	垣 光 弘
書 記	船 本 有 美
書 記	斉 藤 浩 平

説明のために出席した者の職氏名

副 市 長	川 野 四 朗
市 長 公 室 長	土 井 本 環
総 務 部 長 兼 選 挙 管 理 委 員 会 書 記 長	入 谷 修 司

財 務 部 長
市長公室次長兼新庁舎
建設推進事務局長
市長公室課長
管 財 課 長

細 川 貴 弘
橋 本 浩 嗣
喜 田 憲 和
堤 省 司

Ⅱ. 会議に付した事件

1. 付託案件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

① 議案第88号 新庁舎建設工事請負変更契約の締結について

Ⅲ. 会議録

総務建設常任委員会

平成25年12月25日（水）

（開会 午前10時10分）

（閉会 午前10時27分）

○蛭子智彦委員長 ただいまより、付託案件を審査をいたします。総務建設常任委員会を開催をしたいと思います。

臨時議会ということで、いろいろ準備も大変だったかと思えますけれども、皆さんの熱心な議論を期待して、また、執行部には、的確妥当なる答弁をよろしく願いしまして委員長の開会の挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

執行部挨拶。

○副市長（川野四朗） おはようございます。

きょうは臨時議会ということで、急遽お集まりいただきまして、まことに恐縮でございます。特に年末ということで、本当に恐縮をいたしておりますが、新庁舎の建設につきましては、順調に今、工事が進捗いたしておりますので、できるだけ、この順調な工事に支障のないようにということで、皆さん方に臨時議会をお願いしたところでございます。どうか、よろしく願いを申し上げて御挨拶とさせていただきます。

1. 付託案件

① 議案第88号 新庁舎建設工事請負変更契約の締結について

○蛭子智彦委員長 それでは、早速審査に移りたいと思います。

第52回臨時議会において、当委員会に付託されました議案について審査を行います。

なお、本日は傍聴を許可しておりますが、傍聴される方は傍聴規則に準じて傍聴されるようお願いをいたします。

議案の審査に当たり、提案理由の説明についてお諮りをいたします。

付託案件については、本会議において説明を受けておりますので、質疑から行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○蛭子智彦委員長 それでは、異議がございませんので、提案理由の説明は省略をいたします。

それでは、これより質疑を行います。

質疑はございませんか。

廣内委員。

○廣内孝次委員 ちょっと、この図の説明をお願いできればと思いますけど。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 結果的に2,236立米を搬出するというので、まず、表土の部分、これについては厚みが20センチで1,356立米、それから、建物の下部に当たります免震装置の入る部分でございますが、その中で不適合土壌が880立米というようなことで、合計2,236立米でございます。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 この敷地内、駐車場の部分ですけども、色がついてない部分はどのような形になるのかお尋ねします。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） これについては、フッ素が基準値より以下というようなことでございました。

 というようなことで、今回の尼崎のほうまでは搬出せずに、通常の処分というような形になります。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 以前、聞きましたけども、田に持って帰った方がいるというような話がありましたけども、その点については問題はないのかお尋ねします。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） これは、お配りしております図面の左側の、この議会棟の上に斜めに長い田んぼがございますが、この部分でございます。調査はしておりません。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 支障がないのかをお尋ねしておるんです。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） この部分については、表土がほぼなくなってきております。

傾向としましては、建物のほうの敷地については表土部に一番結果として大きな値、そして、だんだんと下がってくるような状態でございますので、恐らく不適合土壌にはならないのかなというような判断をしております。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 一応、予算は通ってるわけなんで、どうこう言うことはないんですけども、設計監理者の判断、どのような判断、話を聞いておるかお尋ねしたいと思えます。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） この法律が平成22年4月から施行というふうなことでございます。我々としましても、こういうようなことに遭遇したのは初めてでございました。

今、設計士のほうもどうかというようなお話でございましたが、同様の感の御意見を工程会議の中で聞いております。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 設計された方、今、現場の監理のほうも、設計された方がなさっているんですけども、当初、やはり予測が全くつかなかったんかどうか、再度お尋ねします。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 土壌汚染対策法第4条の届け出はしないといけないということはおわかりおりましたが、こういうようなフッ素が検出されるというようなことは予測されていなかったように感じられます。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 仮にの話なんですけども、場内にもし処分すると考えた場合、普通建物であれば設計地盤面を設定するわけなんですけれども、それを少し上げれば済んだんじゃないかというような考えも持つんですが、設計者はどのような話されてますか。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） まず、建物のFHの決定に当たりましては、この市、5号線がございます。

これは、三原川の勾配に伴いまして上がってきております。

敷地全体が長うございますので、そこらでどうしても今の計画のFHにしなければいけないというようなことから、結局は、道路から上って入るような格好になりますので、今現在のFHの計画になったと思います。

そうなりますと、五千数立米が搬出を余儀なくされたということでございます。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 僕なんか考えたら、敷ならしたら40センチ程度上げるような設計であれば、これぐらいのボリュームであれば処分できたというような考え方するんですけども、そういうような話は出ませんでしたか。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） まず、基本設計、実施設計の段階ではこういうことを全く想定しておりませんでした。

平面的、立面的にいろいろ検討しているときに、そういうような要素が一つもなかったものでございますので、先ほど申しましたように、平成22年度から施行されたというようなことで、こういうような結果になったかと思えます。

○蛭子智彦委員長 廣内委員。

○廣内孝次委員 今後、いろいろな事業がこれから計画されるわけなんですけども、そういう場合にはこういうものを考慮してするような格好になるんですか。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 市全体の設計の考え方でございますが、今現在、市長公室が所管しております新庁舎でこういう事例が出ましたというようなことで、今後、担当課におきましては、先ほど申しましたような計画、FHを決定する際には、そういう土壌の関係も考慮していくのかなというふうに感じます。

○蛭子智彦委員長 他にございませんか。
北村委員。

○北村利夫委員 議論聞いてますと、これも、いわゆる汚染土、表面の土なんですけども、これは何が何でも排出するしか、しょうがないということで、我々に○か×か選択肢がまずあれへんわけですわな、これ。

せなあかんということが前提やねんから、そやから、これ何でこんなになるのかなという話になるねんけども。

それと、いわゆる搬送するときに、これは汚染土ですよ、汚染土じゃないんですよということも我々にはわからないわけですよ。表面だけいつているんやと。それがほんまにいつてるんかどうかいのもなかなかわかりにくい。

それをどういうようにして、汚染土ですよという表示をしていくんかどうか、お尋ねしたい。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） まず、表土の部分については、もう既にはぎ取って、それはブルーシートを敷いて、その上に土を盛りまして、今現在、飛散しないような形で保護をかけております。

搬出に際しては、当然、この法律に基づいて、第16条で搬出方法が書いておりますが、これについても兵庫県のほうで審査を受けて、その方法に基づいて搬出します。飛散しないように、先ほど言いましたシートなんかもかけてします。

ただ、これが汚染土ですよって書いたような表示はしてないと思います。

○蛭子智彦委員長 北村委員。

○北村利夫委員 先ほどの質問の中で、レベル上げたら、これはその中でおさまるやないかというような話もあったんですけども、ただ、そういう選択肢も今現在ないわけです。

よね。

というのは、恐らく完成年度との関係、また、申請も一からやり直しやということになるんかどうか、そこらはどうなんでしょうかね。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） まず、レベルを上げればいけるかどうかというのは検討してみなければわかりません。道路から入り具合の勾配であるとか、その辺があります。

その辺の検討をしていますと、かなり時間も要しますし、また、もう既に、調整池なんかも県の開発の関係で求められておりますので、高さ等も決定しておりますので、今の計画のまましていきたいというふうに考えております。

○蛭子智彦委員長 北村委員。

○北村利夫委員 先ほど言いましたように、選択肢がないんやと。もう搬出するしかないんやということなんですね。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 現場内で、閉じ込めるような工法、それから海上輸送運搬等も御意見いただきましたので、全て検討させていただきました結果、陸上輸送で搬出するのが一番安価というようなことで、この方法を採用しております。

○蛭子智彦委員長 他にございませんか。

○長船吉博副委員長 委員長。

○蛭子智彦委員長 この契約金額については、積算をした上で本体工事の落札率に準じた算定をしているということを確認してよろしいですか。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） 変更設計でございますので、請負率は乗じております。

○長船吉博副委員長 委員長。

○蛭子智彦委員長 それと、これも補正予算のときにも議論になったことで、もう既に終わったことなんですけども、これを分離発注をして地元業者にするという点で、工程に大きな影響が出るということを理由として現状の本体工事の事業者と契約を結んだという説明であったわけなんですけども、それ以外に理由はないんですか。

○蛭子智彦委員長 市長公室次長。

○市長公室次長（橋本浩嗣） この前、そういうようなお話も聞きました。もう工程的にはかなりおくれますので、そういうようなお話がございました。

ほかに理由がないかということですが、この変更については、金額こそ増額をしておりますが、工事内容の変更になります。いわゆる搬出处分先が変わったというようなことで、ある一定のこういった工事があるって、こういう不適合土壌が出たからといって、これを他の業者にさす。それは、さそうと思えばできるかもわかりませんが、通常、過去のこういう発注においてはいいような事例でございます。

要は、もう既に請け負っているのに、搬出先が変わったので他の業者を入れるということは、通常考えられません。当然、契約でございますので、相手方の同意も必要になってきます。

やはり、予算を増額して変更契約で対応するのが一番通常のやり方かなというふうに考えております。

○蛭子智彦委員長 他に質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○蛭子智彦委員長 それでは、質疑がございませんので質疑を終結をいたします。

これより、委員間討議を行います。

それぞれの委員の皆さんの御意見を求めます。

ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○蛭子智彦委員長 意見がないようですので、討議を終結をいたします。

これより採決を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○蛭子智彦委員長 異議がございませんので、これより採決を行います。

議案第88号、新庁舎建設工事請負変更契約の締結について、原案のとおり可決すべきものと決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙 手 多 数)

○蛭子智彦委員長 挙手多数でございます。

よって、議案第88号は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で、当委員会に付託されました案件の審査は終了しました。

お諮りをいたします。

本会議における委員長報告について、どのようにしたらよいでしょうか。

(「委員長・副委員長に一任」と呼ぶ者あり)

○蛭子智彦委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

以上で、付託案件の審査が終了しました。

これで、本委員会を閉会をしたいと思います。どうも御苦労さまでございました。

(閉会 午前10時27分)

委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

平成25年12月25日

南あわじ市議会総務建設常任委員会

委員長 蛭子 智彦